2020(令和2)年3月15日 第20号

たかさき里見人権プラザだより

なんだかトラさんが悩んでいるみたいです。
みなさんも一緒にどうしたらいいか
考えてみてください。

(*´Д`) はあぁ…(ため息)

トラさん、どうしたの？ 元気がないみたい。

うん…。 来月、誕生日会をするんだけど、ネコさん来てくれる？ これ、招待状。

それはおめでとう！ ぜひ行かせてもらうね。 …でも、なんだか嬉しそうじゃないね…。

…実は、お母さんがね…。ケーキの作り方を教えてあげるから、手作りのバースデーケーキをみんなに食べてもらいましょう、って言い出してね。
スポンジケーキを何回焼いても失敗しちゃって、最初はお母さんも笑ってたんだけど、昨日はとうとう「**女の子なのに**、なんでこんなこともできないの！」って怒られちゃったんだ。
…私、スポーツは得意なんだけど、お料理とか手芸って、どうも苦手なんだよね…。(>_<)

…そっかぁ…。苦手なことを無理にするのはツラいよね。
僕はトラさんとは逆にスポーツが苦手だけど、お菓子作りは大好きなんだ。
おじいちゃんは「おまえは**男なんだから**外で遊べ！」って怒るんだけどね…。
そうだ！ トラさん、うちで一緒にケーキを作ろうよ。僕、作るの得意なんだ。

本当に？ ありがとう！！ すご～く助かるよ。(*^▽^*)

…その代わりにお願いがあるんだけど。
実は今度、サッカー大会があって、メンバーが足りないから出ろって言われてるんだ。
でも僕、本当にスポーツが苦手だから、トラさん、代わりに出てくれないかなぁ。

もちろん！ サッカーは大好きだから頑張るね！(≧▽≦)

みなさんは「男らしさ」と「女らしさ」について聞かれたら、それぞれどんなイメージを思い浮かべますか？
例えばある人はこう答えるかもしれません。
「男らしい人は女性より体力があって力持ち、女らしい人は優しくて気が利いて、料理や裁縫が得意。」
このような「男（女）らしさ」のイメージを『**ジェンダー(社会的・文化的に形成された性別)**』と言いますが、社会一般的に言われる「男（女）らしさ」に当てはまる人は、いったいどのくらいいるのでしょうか。
人それぞれ顔や体格が違うように、得意なこと、苦手なことは性別によって決まるものではなく、一人ひとりに個性や違いがあるものです。 女だから得意なはず、男だから力持ちなはずだ、と**思い込んで何かを強いることは、相手を苦しめることもある**のです。 単純に性別だけで決めつけず「個性」を大切にしたいですね。

『自分らしさ』を大事にしましょう。

知らず知らずのうちに思い込んでいませんか？

さて、表の会話を読んでくださった方の中で、最初にこう思った人はいませんでしたか？

トラさんは男の子で、**ネコさんは女の子**だと。

これが『ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）』の考え方なのです。

では、そう思った理由を少し考えてみましょう。

① ネコよりトラは大きい。 **男性は女性よりも身体が大きいもの**だから、トラさんは男の子のはず。

② セリフの枠の色が **トラさんは青**で**ネコさんは赤** だから、普通に考えてネコさんが女の子だ。

このように思うことが悪いというわけではありません。

しかし、これこそが **知らず知らずのうちに刷り込まれた思い込み** なのです。

性別によって能力や適性、好きなことが決まるわけではありません。

重さ100kgのバーベルを持ち上げられる男性はなかなかいないと思いますが、女子ウエイトリフティングの三宅宏実選手は2011年に行われた全日本選手権で117kgのバーベルを持ち上げ、その後、2012年ロンドンオリンピックに出場し銀メダルを、2016年リオデジャネイロオリンピックで銅メダルを獲得しました。

男性である、というだけで女性より体力があって力持ちだったり、体格がよいというわけではありませんし、身長も女性の方が高いというのも珍しくありません。

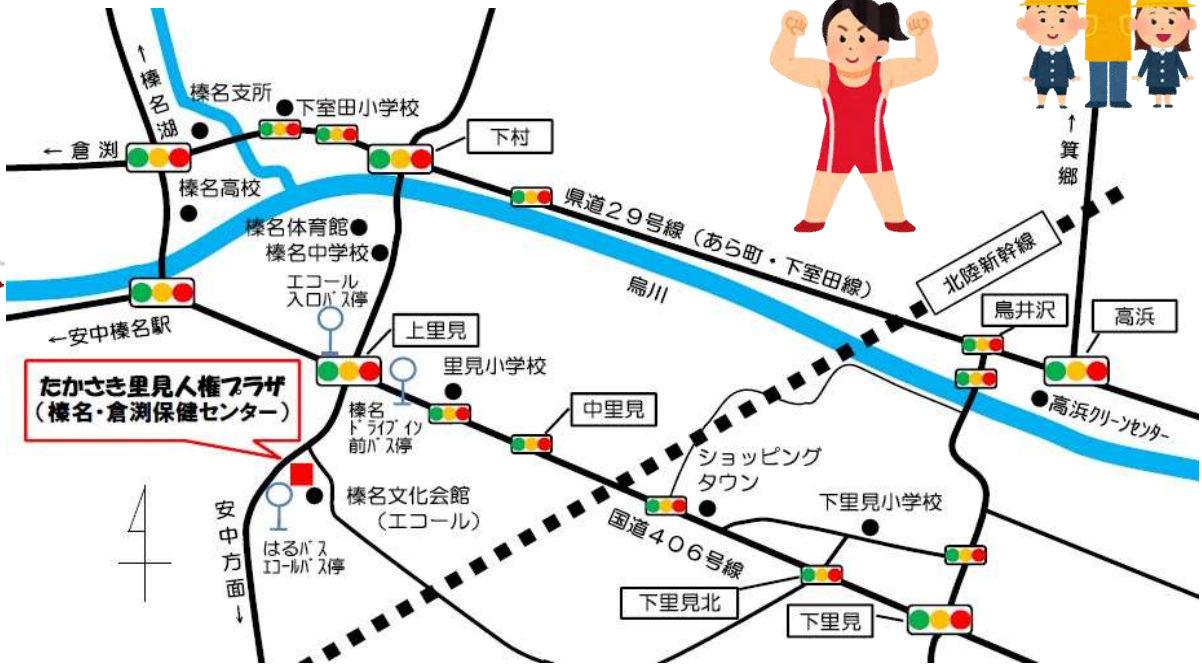
日本ではトイレの表示やランドセルの色にも見られるように、一般的に男性といえば黒や青などの寒色系、女性といえば赤やピンクなどの暖色系をイメージすることが多いようです。

ランドセルの売り場に行ってみると、赤と黒しかなかった時代に比べ、たくさんの色のランドセルが売られている一方で、可愛らしい刺しゅうや金具、裏地の色や柄によって、**ランドセルにも性別がある**ように感じます。

戦隊もののヒーローが好きな男の子が真っ赤なランドセルを欲しがっても、オーダーメイドでもしない限り好きな色を選ぶことは難しいですし、それ以前にランドセルを買う側の大人が賛成しないのではないでしょうか。

性別によって、能力や適性、好きな色が決まるものではなく、人それぞれ違うのはあたりまえです。

それぞれの個性を尊重し、自分らしく生きられる。 そんな世の中にしていきませんか？



お問い合わせ

高崎市　市民部　人権男女共同参画課　たかさき里見人権プラザ

高崎市上里見町１０７２番地１　電話０２７－３４０－５１３１　ﾌｧｸｽ０２７－３７４－４７１４

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ satomi-j-plaza@city.takasaki.gunma.jp